

事業番号	10 02 10	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	山の幸生産振興対策事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	信州の木活用課	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進			E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H8 ~		

1 事業の概要

目指す姿	山村における貴重な収入源である特用林産物の生産振興を主体として、生産者の収入確保と地域の活性化を目指す。		
現状 (予算編成時)	○山林には、里山を利用したきのこや山菜栽培など特用林産物の生産ができる環境はあるものの、知識や技術の不足により特用林産物を生産することにより、収入の確保が行われていないので、里山を利用した特用林産物の生産が地域産業の一助となるべく、知識や技術指導が必要。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施: 実施中	【左記の説明、根拠法令等】 多種多様な特用林産物振興等には、多様な専門知識や情報が必要、特用林産産地振興総合対策事業補助金交付要綱	
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27) ○特用林産物の栽培研修会を4回開催し、400人の参加予定者に対して研修内容の理解を図る。		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H27事業実績
地域特用林産物商品化事業	補助金	・直売所の新設・拡充など地域の人たちが行う特用林産物商品化に対する支援(11回)	186 37 0
技術向上対策事業	補助金	・しいたけ生産技術等研修会の開催(1回30人) ・山菜栽培技術等研修会の開催(1回20人) ・まつたけ生産者・指導者研修会の開催(2回230人)	108 323 105
情報収集提供事業	補助金	・まつたけ等発生調査(4箇所) ・しいたけホダ化積算温度調査(9箇所)	234 168 140
		合計	528 528 245

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	556	5,026	528	245
	補正予算				
	合計(A)	556	5,026	528	245
	一般財源	278			245
	Aの財源				
	県債				
	国庫支出金	278	528	528	
	その他	0	4,498	0	0
決算額(B)	556	5,026	528		
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
	概算人件費(C)	826	826	828	828
	概算事業費(B(A)+C)	1,382	5,852	1,356	1,073

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28
		目標	成果	達成状況	目標
研修参加者数(人)	477	400	450	達成	400

目標に対する成果の状況	マツタケ、シイタケ、山菜、木炭に関する研修会を開催し、熱心な研修者が多く参加し有益な研修ができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 事業を継続し、生産者への支援を行うが、研修内容については実施主体へアドバイスを行い、生産者にとって更に有益となる研修を企画するよう指導するとともに、より多く参加できるよう現地研修等を企画する。
--------------------	---